

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 063	提案機関名 横須賀三浦地域県政総合センター
要望問題名 粘質土壌において栽培可能な作物の検討	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 現在葉山町内で実施している中高年ホームファーマー事業の農園は、水田由来の粘質土壌がほとんどある。耕作放棄されて相当期間が経過しており、新たに耕作を始める区画においては、乾燥が続くと岩のように固まり、雨が続きと粘度が増して、非常に扱いにくい土壌になっている。 今年度耕作を始めた区画では、牛糞等の有機物を施用して改良しながら、耕作を行なっているが、耕起、畝立て、土寄せ等の作業は普通の畑作土壌におけるものよりも、著しく行いづらくなっている。このような条件で、苦勞しながら耕作しているホームファーマーからは、粘質土壌に最適な作物を紹介して欲しいとの要望が出されている。そのため、このような条件に適した作目(永年性は除く)種類、品種等、さらにそれらの栽培の要点等について、現場の状況に即した検討を要望する。	
解決希望年限	① 1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	三浦半島地区事務所
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	当所では三浦半島地域の土壌、気象条件等に合った各種野菜の栽培試験を行っていますが、重粘土圃場がないので、他県における知見等を調べ、当所での栽培実績を踏まえた情報提供等により対応致します。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			